

平成23年度事業計画 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

1. 定期講演会の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する定期講演会については、本年度は以下のような事業を実施する。

・会場 全国8カ所(東京都千代田区、大阪市北区、名古屋市中区、福岡市中央区、山口県防府市、宇部市、札幌市、仙台市)

・開催回数 72回

・来場見込(予定) 2,700名

事業費 8,993千円

定期講演会8会場の詳細は次のとおり。

①東京会場(原則として毎月第2及び第4土曜日午前10時から

東京都千代田区大手町一丁目・大手町ビル5階513号室)

・開催回数 20回

・来場者見込 1,580名

開催日

4月9日・23日、5月14日・28日、6月11日・25日、7月9日・23日、9月10日・24日、10月8日・22日、11月12日・26日、12月10日、1月14日・28日、2月25日、3月10日・24日

講師

高史明(作家)、田上太秀(駒澤大学名誉教授)、菅原伸郎(東京医療保健大学教授)、奈良康明(駒澤大学名誉教授)、竹村牧男(東洋大学教授)、島菌進(東京大学教授)、西田正法(曹洞宗明林寺住職)、近田昭夫(真宗大谷派顕真寺住職)、金光寿郎(元NHKチーフディレクター)、石上善應(淑徳短期大学学長)、横山紘一(立教大学名誉教授)、丘山新(東京大学教授)ほかの方々

②大阪会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

大阪市北区堂島一丁目・堂島アバンザ14階)

・開催回数 10回

・来場者見込 380名

開催日

4月22日、5月27日、6月24日、7月22日、9月22日、10月28日、11月25日、1月27日、2月24日、3月23日

講師

信楽峻麿(龍谷大学名誉教授)、水谷幸正(佛教大学名誉教授)、小林隆彰(比叡山延暦寺長膺)、中西智海(浄土真宗本願寺派勸学)、瓜生津隆真(京都女子大学名誉教授)、西村恵信(花園大学名誉教授)、山田法胤(法相宗薬師寺副住職)ほかの方々

③名古屋会場(原則として毎月第3水曜日午後1時30分から

名古屋市中区丸の内三丁目・CRD丸の内ビル9階)

- ・開催回数 10回
- ・来場者見込 270名

開催日

4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、9月21日、10月19日、11月16日、1月18日、2月15日、3月21日

講師

立川武蔵(愛知学院大学教授)、青山俊董(愛知専門尼僧堂堂長)、上沼雅龍(臨濟宗長福寺住職)、田代俊孝(同朋大学大学院教授)、松平實胤(犬山寂光院山主)、衣斐弘行(臨濟宗大泉寺住職)ほかの方々

④福岡会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

福岡市中央区博多駅前・福岡センタービル13階)

- ・開催回数 10回
- ・来場者見込 200名

開催日

4月22日、5月27日、6月24日、7月22日、9月22日、10月28日、11月25日、1月27日、2月24日、3月23日

講師・

小山一行(筑紫女学園大学学長)、田畑正久(佐藤第二病院医師)、菊川春暁(善光寺大勸進副住職)、菊城淳真(浄土真宗普賢寺住職)、平兮宗賢(臨濟宗乳峰寺住職)、村上大朗(浄土真宗光明寺前住職)、神原玄應(天台宗大興善寺住職)ほかの方々

⑤防府会場(原則として毎月第2水曜日午後1時30分から

山口県防府市・地域協働支援センターほか)

- ・開催回数 8回
- ・来場者見込 80名

開催日

4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、9月14日、10月12日、11月9日、3月14日

講師

児玉識(元龍谷大学教授)、一万田良哲(浄土真宗福宝寺住職)、森江俊孝(曹洞宗天徳寺住職)、小林正純(曹洞宗極楽寺住職)ほかの方々

⑥宇部会場(原則として隔月第2金曜日午後1時30分から

山口県宇部市・宇部市文化会館ほか)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 70名

開催日

5月13日、7月8日、9月9日、11月11日、3月9日

講師

松原徹心(曹洞宗光善寺住職)、波佐間正己(浄土真宗正隆寺前住職)、岩田啓靖(曹洞宗大寧寺住職)ほかの方々

⑦札幌会場(原則として隔月第3金曜日午後3時から

札幌市中央区大通西・ダヴィンチ札幌パークフロントビル4階)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 70名

開催日

5月20日、7月15日、9月16日、11月18日、3月16日

講師

金石晃陽(真宗大谷派光福寺住職)、藤井教公(北海道大学教授)、高畑俊孝(真言宗丸山寺住職)、ほかの方々

⑧仙台会場(原則として3か月毎第2金曜日午後2時から

仙台市青葉区・仙台橋本ビル9階)

- ・開催回数 4回
- ・来場者見込 50名

開催日

4月8日、7月8日、10月14日、1月13日

講師

華園聰麿(東北大学名誉教授)、高橋哲秋(曹洞宗観林寺住職)、佐々木邦世(中尊寺仏教文化研究所長)、丸田善明(岩手真宗会館館長)ほかの方々(以上、敬称は略します。順不同。講師の方々は予定者を含みます。)

2. 行事の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する行事については、本年度は以下の事業を実施する。

① 在家仏教仏蹟巡りの会

平成 23 年 5 月頃

② 在家仏教坐禅の会

平成23年10月頃(日帰り)

会場:曹洞宗大本山總持寺(横浜市)

3. 出版物の刊行

在家者に対する仏教思想普及に関する出版物の刊行については、本年度は以下のような雑誌及び書籍を出版、販売する。

① 月刊誌「在家佛教」

毎月1回発行、A5判100頁、定価440円

平成 23 年 4 月号(707 号)から平成 24 年 3 月号(718 号)まで

年間 62,400 部(1カ月 5,200 部)

② 既存書籍

在家仏教協会創立50周年記念誌

「私には仏教がある」、「いのちゆたかに」

加藤辨三郎著作

「いのち尊し」、「一字の力」、「教行信証のことば」、「日日あらたに」、「佛教と私」、

「念佛のおすすめ」

金子大榮選集・著作

「阿弥陀経講話・正信偈講話」、「観無量寿経講話」、「大無量寿経講話 上」、

「大無量寿経講話・下」、「歎異抄領解・歎異抄聞思録・上」、「歎異抄聞思録・下」、

「人・佛」、「ありがたさについて」、「雑想観」、「念佛と人生」、「凡夫のさとり」、「光輪

鈔」

写真と文集 「ブツダの道」

事業費 26,744 千円

・印刷費 9,637

・原稿料 2,876

・速記料 730

・発送・通信費 3,126

・給与手当ほか 10,375

4. その他目的を達するために必要な事業

- ①海外の仏教徒との交流を深め、雑誌及び図書との交換
中国仏教協会ほか 15 団体に「在家佛教」誌を贈呈
・通信費 30 千円
- ②「在家佛教」誌の寄贈
国公立図書館・大学図書館ならびに刑務所へ雑誌を寄贈
会員紹介による見本誌の贈呈
原稿執筆者への雑誌の寄贈
・通信費 500 千円
- ③仏教良書の推薦紹介
- ④過去の月刊誌掲載文(講演録、連載など)の整理・管理及び出版
- ⑤協会の広告宣伝
「在家佛教」誌の一般雑誌への広告掲載
定期講演会の地方紙等への開催告知広告掲載
・広告宣伝費 859 千円
- ⑥インターネットホームページの内容の充実